

社会福祉法人

豊田市社会福祉協議会

〒471-0877

愛知県豊田市錦町1-1-1

TEL (0565) 34-1131

<http://toyota-shakyo.jp/>

社協会費にご協力をお願いします

○「社会福祉協議会(社協)」とは？

地域で起こるさまざまな福祉問題を地域全体の問題としてとらえ、みなさんと一緒に考え、話し合い、保健・医療・司法・福祉等の関係者、行政機関と連携して解決を図ることを目的とした、民間の福祉団体です。

また、社会福祉法に定められた団体で、公益性の高い活動を行っています。

○社協を支えている財源

民間財源：皆さまから寄せられた**会費**・寄付金・共同募金配分金、在宅介護サービス収入

公的財源：豊田市、県社協等からの委託料・補助金

○皆さまから寄せられた会費の主な使い道

- *自治区や地区コミュニティ会議など地域福祉活動への助成
- *「とよた市民福祉大学」の開講・運営
- *地域ふれあいサロンの支援
- *法律相談など各種相談事業
- *住民のボランティア活動を推進するボランティアセンター事業
- *小・中・高等学校等の福祉教育の応援
- *車椅子・福祉車両の貸出 など

○会員区分や金額について

社協の活動にご賛同いただける場合には、ぜひ会員としてご協力をお願いいたします。

*普通会員：300円以上1,000円未満

*賛助会員：1,000円以上

(300円未満は協力費として受領させていただきます。)

●会費のご協力は強制ではありません。

●ご協力いただいた会費は、所得税法第78条の寄附金控除の対象となり、「個人領収書」により、税制上の優遇措置が受けられます(詳細は税務署等にご確認ください)。

●個人領収書をご希望の方は、事前に下記問い合わせ先までご連絡ください。

●普通会員・賛助会員世帯が火災等により被災された場合には、会員見舞金を加算いたします。

【お問い合わせ：総務課 ☎34-1131】



車いす体験を行っている高校生の様子
(小・中・高等学校等の福祉教育)

思いやり いつでも どこでも 誰にでも

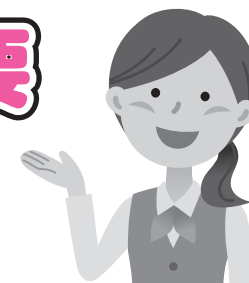




令和3年度 豊田市社会福祉協議会

豊田市社会福祉協議会は、「安心して自分らしく生きられる支え合いのまちづくり」を、豊田市民をはじめ自治区、民生委員・児童委員、地区コミュニティ会議、学校、ボランティア、福祉団体、企業及び豊田市行政等の関係の皆様と共に進めています。

事業計画並びに収支予算の概要



支え合いの地域づくり

誰もが自分らしく生きられる社会を目指し、困りごとのある方々を地域の中で支えていく仕組みづくりを、市民の皆様をはじめ関係機関とともに進めます。

具体的な取組

- ボランティア講座の開催
- 地域ふれあいサロンの支援
- とよた市民福祉大学(第6期)の開講
- 障がい理解するための実践教室の開催
- 本会全支所、全出張所に設置したボランティアセンターによる支援
- 子どもを対象としたボランティア活動の支援
- 住民等が取り組む支え合い活動の立ち上げ支援 など



令和2年度住民のための地域福祉活動実践セミナーの様子

相談支援の充実

高齢者・障がい者・子どもを含む市民のあらゆる生活上の相談に応じます。課題解決に向けて関係機関と綿密に連携・情報共有をしながら、相談者が自立した生活を送れるよう支援します。

具体的な取組

- 豊田市成年後見支援センターの強化
- とよた市民後見人の活動支援
- 法テラスとの連携や専門家による相談
- 包括支援センターやケアマネジャーによる高齢者の相談支援
- 子ども食堂等と連携し子どもの悩み等を捉える機会確保
- 交通遺児への激励金、卒業祝い
- 車いす用福祉車両、車いす、松葉づえ等の貸出し
- 認知症初期集中支援チームと多職種連携
- 長寿祝品の贈呈 など



在宅福祉の充実

市内全域に、介護サービスが行き渡るように在宅介護事業の運営を行います。また、より良い介護サービスを市民の皆様提供できるよう、関係機関の連携強化や質の向上を図ります。

具体的な取組

- 中山間地域での介護・障がい事業の実施
- 安全・安心で質の高い介護サービスの提供
- 災害時などのサービス提供体制の整備の検討
- 職員の資質向上のための研修会の開催、法令遵守の徹底
- 介護職員初任者研修の開催
- 介護サービス機関連絡協議会による事業者間の連携強化
- 福祉就職フェア、かいごの教室の開催
- 児童の養育が困難な家庭へホームヘルパーによる訪問支援
- 介護事故・交通事故防止の取組 など



指定管理の充実

豊田市から指定管理を受けている9施設を、地域福祉の活動拠点として活用します。また、市民の皆様へ安全・安心に利用していただけるよう、サービスの向上に努めます。

具体的な取組

- 指定管理施設利用による多世代交流事業
- 検温、手指消毒の励行などの感染症予防対策
- 危機管理・安全を最優先した管理体制
- 災害時の帰宅困難者の受け入れなどの対応 など



法人基盤の強化

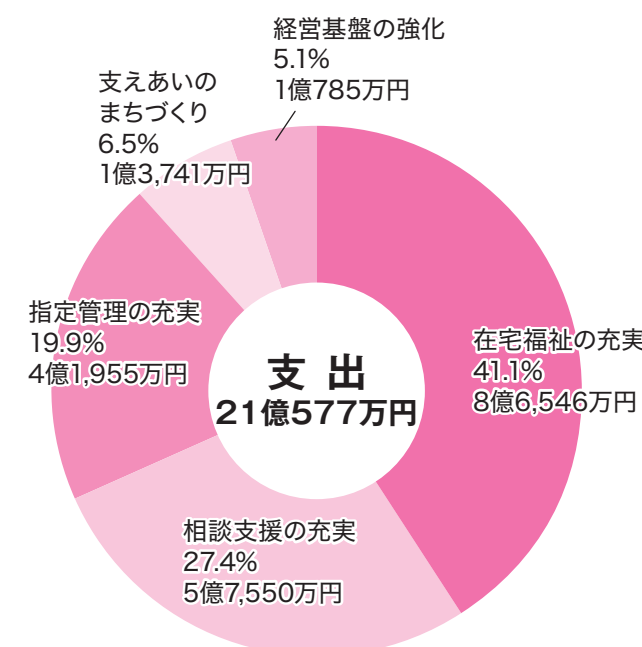
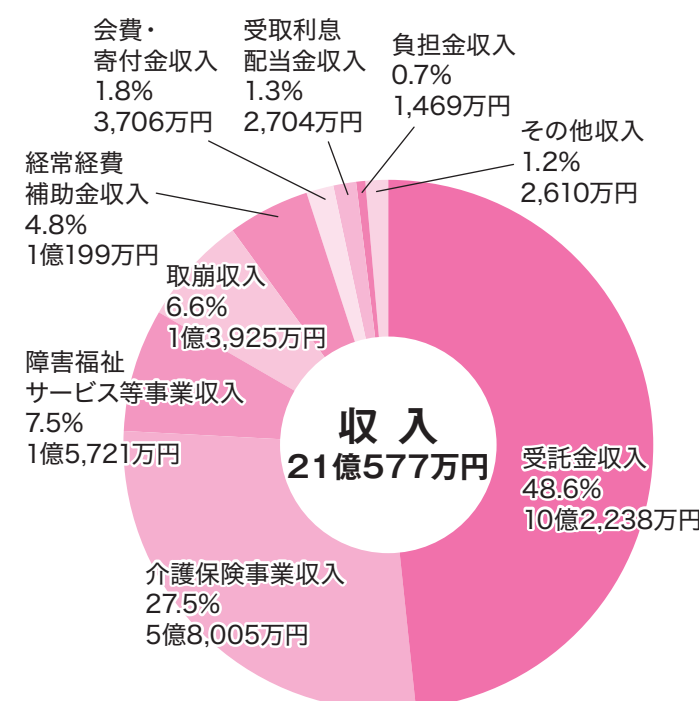
本会の事業内容や理念を、より多くの方にご理解をいただくことで、社協会費、共同募金、寄付金などの自主財源の確保に努めます。

具体的な取組

- 「第2次豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の遂行
- 災害時、感染症拡大時にも事業が継続できる体制づくり
- 社協会費、共同募金、寄付金等の使途の明確化
- 地域福祉活動基金、豊田市社会福祉協議会子ども基金の増強 など

収支予算 総額21億577万円

※内部の資金移動分を除く
※前期繰越金を除く



[単位未満は適宜端数調整を行っています]

市内小・中学校の児童生徒がお年玉を募金

豊田市立小・中・特別支援学校青少年赤十字（全校加盟）により「お正月のお小遣いから、困っている友達を救おう」をテーマに、「ネパール、バヌアツへの教育支援」及び「日本各地の震災、豪雨災害等で被害に遭われた方々への義援」の2つの目的で募金活動が実施されました。

○募金総額 **1,437,690円**

この募金は、日本赤十字社豊田市地区より愛知県支部を通じ、それぞれの目的宛に送金されます。



令和3年2月16日 目録の贈呈
〈豊田市青少年赤十字指導者協議会 宇野喬会長(右)より〉

ご寄付ありがとうございました

【令和3年1月4日～2月28日の寄付者一覧】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名は、寄付者の意向に準拠しています。

《市社会福祉協議会への寄付》

豊寿園募金箱、磯谷公明、日本発条労働組合豊田支部、上郷地区新成人を祝う会実行委員会、豊田市高年大学10期生匿名、岡本修司、法雲寺、法雲寺 除夜の鐘、コスモスの会、築瀬国男、塚田武士、日蓮宗 立正協会、藤岡地区高齢者クラブ連合会、藤岡南地区高齢者クラブ連合会、パインズゴルフクラブ小原地域感謝祭、清次の会代表 内田清次

《地域福祉活動、子ども基金、生活困窮者等への指定寄付》

豊田シニアライオンズクラブ、トヨタ自動車労働組合、丸和電子化学株式会社黄レンジャーサークル、豊田市内の小・中学校教職員有志の皆さん、須藤又盛、NPO法人とよたエコ人プロジェクト

《物品の寄付》

第一生命労働組合豊田支部、天野和夫、クリタ分析センター株式会社、プラマック株式会社 三ツ星サークル



令和3年1月13日 寄付金の贈呈
〈豊田シニアライオンズクラブ 石倉昭政会長(左)より〉

義援金へのご協力ありがとうございました

【令和3年1月4日～2月28日】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名および送金先は、寄付者の意向に準拠しています。

《期間中に受け付けた義援金名称：東日本大震災、平成28年熊本地震災害、平成29年7月5日からの大
雨災害、平成30年7月豪雨災害、令和元年台風第19号災害、令和2年7月豪雨災害》

豊寿園募金箱、梅坪台交流館、とよたアートマルシェ出店者一同、よつば会、まどいの丘義援金箱

< 豊田市社会福祉協議会連絡先一覧 >

	TEL	FAX		TEL	FAX		TEL	FAX
● 総務課(豊田市福祉センター)	34-1131	32-6011	● 上郷出張所	41-5088	41-5099	● 旭支所	68-3890	68-2801
● 共生推進課	31-1294	33-2346	● 猿投出張所	41-3082	41-3083	● 足助支所	62-1857	61-1115
● ぐらし応援課	31-9671	33-2346	● 高岡出張所	85-7720	85-7733	● 稲武支所	82-2068	82-3604
● 基幹包括支援センター	63-5279	63-5281	● 高橋・松平出張所	85-1120	85-1122	● 小原支所	65-3350	65-3705
● 障がい者総合福祉会館	34-2940	35-2833	● 豊寿園	27-2200	28-7343	● 下山支所	90-4005	90-2419
						● 藤岡支所	76-3606	76-3608